NEW KON　　ＭＯＤＥＬ　ＰＮ－１

手動強力多穴パンチ　取扱説明書

★バインダー用：２６穴・３０穴　　★データバインダー用：２２穴

※このたびは、手動強力多穴パンチをお買い求めいただき、誠にありがとうございます。
取扱説明書は、ご使用前に必ずお読みいただき、大切に保管してください。
〈機能向上のため、予告なく仕様変更することがあります。〉

■ご使用前に下記の注意事項を必ずご確認ください。

◆本製品は、紙専用の多穴パンチ機です。紙以外のステープラー針、ゼムクリップ、虫ピンなどの金属類や木製、布地、ビニール、ゴム、皮製品などには、絶対にパンチしないでください。

◆パンチを円滑にするため、パンチ刃に潤滑油が塗布されています。
ご使用当初は、パンチした穴の周囲に、若干の潤滑油が付着する場合がありますので、パンチされる用紙の上に「捨て紙」を１～２枚重ねてパンチを行うようにしてください。

◆バインダー用 26 穴（Ｂ５－Ｓ）でＡ４用紙をパンチした場合は、右から４番目の穴がパンチされません。

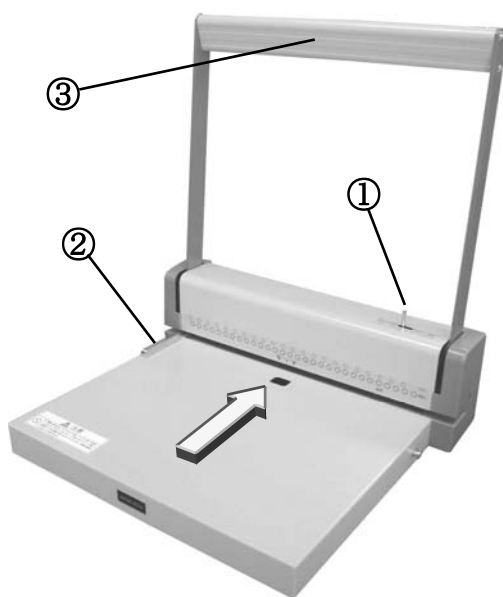
◆切り替えツマミ①は、必ずハンドル③を下図のように上げた状態で切り替えてください。
ハンドルを下げた状態で切り替えツマミ①を無理に切り替えると、故障の原因となります。

◆最大パンチ枚数は、バインダー用・データバインダー用共に、**標準のコピー用紙で３０枚**までです。

注：最大パンチ枚数を超える枚数を無理に差し込んでパンチすると、故障の原因となります。

◆コピー用紙以外の用紙（紙類）は、用紙挿入口の隙間にスムースに抜き差しできる枚数に減らしてください。

注：無理に差し込んでパンチすると、用紙が引き出せなくなる場合があり、故障の原因となります。

■ご使用方法

◆パンチ操作手順：バインダー用（26 穴･30 穴）

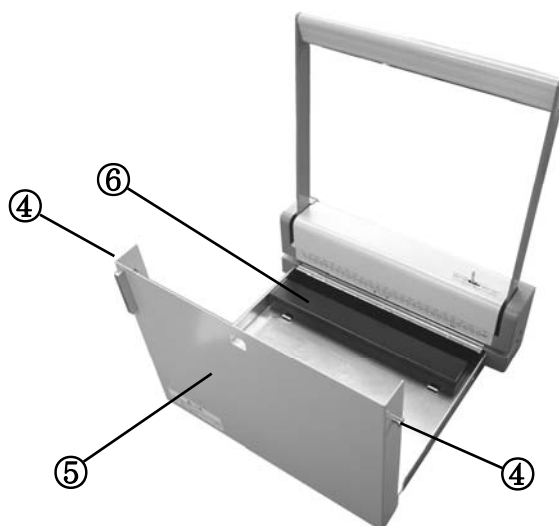
１：パンチする用紙サイズに合わせて
　切り替えツマミ①を切り替えてください。
　◇Ａ４－Ｓ（横）用紙・・・３０穴（左側）
　◇Ｂ５－Ｓ（横）用紙・・・２６穴（右側）
２：用紙を ⇨ の用紙挿入口へ差し込みます。
　（奥に突き当たるまで差し込んでください。）
３：サイドゲージ②に用紙を突き当てます。
４：ハンドル③を両手で握って手前に押し下げると
　パンチされます。（しっかり押し下げてください。）
５：ハンドル③を上に上げてください。
６：用紙を取り出して終了です。

◆パンチ操作手順：データバインダー用（22 穴）

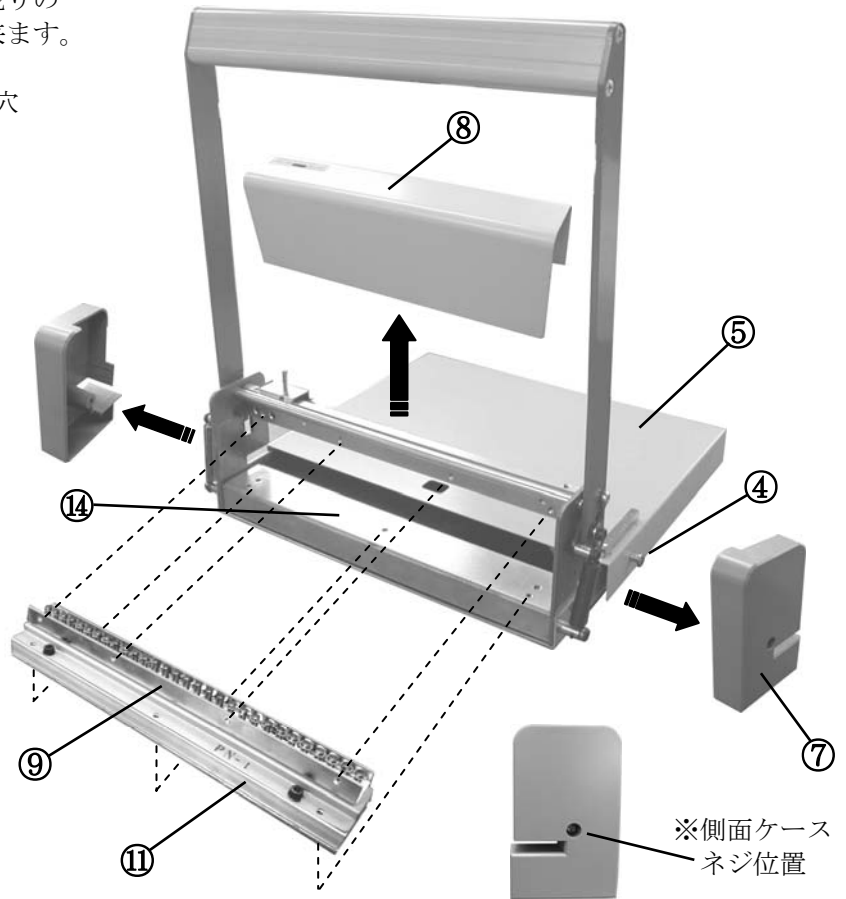
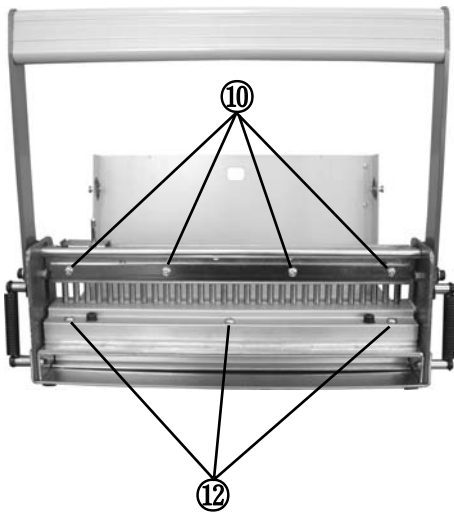
１：切り替えツマミ①は、左側で固定されています。
　（データバインダー用は 22 穴のみです。）
　◇データバインダー用紙・・・２２穴（左側固定）
２：上記２～６の手順と同じです。

◆パンチ屑の捨て方

１：テーブル⑤の左右にあるテーブル固定ピン④を
　つまんで、テーブルを手前に引き上げてください。
２：カス箱⑥を手前に引き上げて取り出してください。
３：パンチ屑を捨ててください。
４：カス箱⑥を元に戻し、テーブル⑤を閉めて、
　テーブル固定ピン④で固定してください。

注：カス箱⑥にパンチ屑が溜まります。
必ず定期的に捨てるようにしてください。
捨てずにパンチを続けると、パンチ屑が溜まり過ぎて詰まり、故障の原因となります。

■パンチブロックの交換方法

◆パンチブロック⑪は用途に応じて、別売りの
　パンチブロックに付け替えることが出来ます。

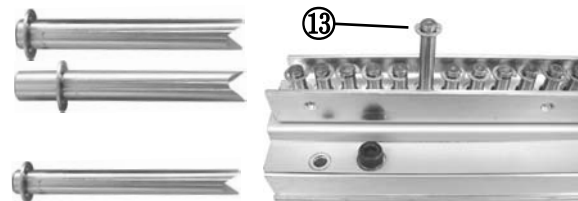
◇バインダー用・・・・・・２６穴･３０穴
◇データバインダー用・・・２２穴
◇別製品・・・・・・・・・１０穴
◇別製品・・・・・・・・・１５穴
※上記以外の別製品をご希望の場合は
**　お問い合わせください。**

◆パンチブロックの取り外し手順

１：側面ケース⑦左右のネジをプラスドライバーで外します。
　　側面ケース⑦左右を引き抜いて外します。
２：トップカバー⑧を上方向に持ち上げて外します。
３：杵上板⑨の取り付けネジ⑩４ヶ所をプラスドライバーで外します。
４：テーブル固定ピン④をつまんでテーブル⑤を引き上げます。
５：パンチブロック⑪の取り付けネジ⑫３ヶ所を取り外します。
６：パンチブロック⑪を後方へ外します。

◆パンチ刃の交換手順

１：杵⑬（パンチ刃）を上方向に引き抜きます。
２：新しい杵⑬（パンチ刃）を差し込みます。

◇バインダー用（26 穴･30 穴）
・No.１(短)：φ5.5×40 mm
・No.２(長)：φ5.5×40 mm

◇データバインダー用（22 穴）
・No.１(短)：φ4.5×40 mm

★ご　注　意★
バインダー用の刃は
２種類(短･長)あり
ます。(左図参照)
交換する位置の刃と
必ず同じ種類の刃を
差し込んでください。

◆パンチブロックの取り付け手順

１：パンチブロック⑪を受台⑭に載せます。
　※テーブル⑤は必ず引き上げた状態で行ってください。
２：パンチブロック⑪の取り付けネジ⑫３ヶ所をしっかり締め付けます。
３：テーブル⑤を閉めて、テーブル固定ピン④で固定します。
４：杵上板⑨を上に引き上げて、取り付けネジ⑩４ヶ所をしっかり
　　締め付けます。
５：トップカバー⑧を本体に差し込みます。
６：側面ケース⑦左右をトップカバー⑧の左右に合わせて取り付け、
　　ネジで締め付けます。（あまり強く締め付けないでください）
７：切り替えツマミ①が左右に作動するか確認してください。
　※２６穴･３０穴のみです。（２２穴は左側で固定となります。）

※データバインダー用（２２穴）に
**　交換する場合のご注意。**
★切り替えツマミ①を必ず下図の
　ように、左に切り替えてください。
　切り替えないと取り付けることが
　できません。

NKPN120120127